

第 63 回北海道高等学校テニス選手権大会
兼 第 113 回全国高等学校テニス選手権大会北海道地区予選会 開催要項

主 催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・北海道テニス協会
後 援 苫小牧市・苫小牧市教育委員会
主 管 北海道高等学校体育連盟テニス専門部・北海道高等学校体育連盟テニス専門部室蘭支部
苫小牧テニス協会
当 番 校 北海道苫小牧東高等学校 (053-8555 苫小牧市清水町 2 丁目 12 番 20 号 TEL:0144-33-4141)

- 1 期 日** 令和 5 年 6 月 5 日 [月] ～8 日 [木] (予備日 9 日 [金])
6 月 5 日 [月] 8 時 30 分～14 時 30 分 公式練習
15 時 監督連絡会 (苫小牧東高等学校 4 F 視聴覚室)
16 時 開会式 (苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場)
※ 雨天時は、苫小牧東高等学校体育館にて行う。
6 月 6 日 [火] 8 時 30 分 競技開始 (団体戦・個人戦ダブルス)
6 月 7 日 [水] 8 時 30 分 表彰式・競技開始 (個人戦ダブルス・シングルス)
6 月 8 日 [木] 8 時 30 分 表彰式・競技開始 (個人戦シングルス)
競技終了後閉会式
- 2 会 場** 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場 [苫小牧市清水町 3 丁目 3-26 TEL:0144-36-1181]
(砂入り人工芝コート 20 面)
- 3 種 目** (1) 男 子 : 団体戦・個人戦 (ダブルス、シングルス)
(2) 女 子 : 団体戦・個人戦 (ダブルス、シングルス)
- 4 競技規則** 国際テニス連盟規則に準ずる。(道高体連テニス専門部で定めるローカルルールを採用する)
- 5 参加資格** (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。
(2) 北海道テニス協会加盟校の選手 (加盟登録者または登録予定者) であること。
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意思のある者。
(4) 年齢は 4 月 2 日起算とし、19 才未満の者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
(5) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない (外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
(7) 参加資格の特例
① 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
② (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 3 回限りとする。高等専門学校については、第 3 学年までの 19 才未満の者に限る。
- 6 引率・監督** (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則 78 条の 2 に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
(2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とする。
- 7 チームの編成等** (1) 団体戦 (出場数は北海道高等学校体育連盟全道高校大会基準による)
① 編成は監督 1 名・選手 4 名以上 5 名以内と、マネージャー 1 名以内とする。
※ ただし、全国高校総体に出場する場合の選手登録は 5 名でなくてはならない。
② 登録はシングルスの実力順とし、支部大会の団体登録順位を変更してはならない。ただし、支部大会の個人戦シングルスの結果に応じた登録順位の変更はしなければならない。
※ 札幌はベスト 16、その他の支部は開催支部枠を除き団体戦 2 校支部はベスト 8、団体戦 1 校支部はベスト 4 以上の成績を残した選手は、成績に応じた登録順位にしなければならない。(順位戦を行っている場合はその順位に応じること)
※ 札幌支部ベスト 32 内に、全道出場選手 (ベスト 20) と出場できない選手がいる場合は、全道出場選手を上位に置かなければならない。
③ 団体戦は登録選手の中からダブルス 1 組、他の登録選手から実力順に任意の 2 人でシングルス 2 本を作る。
④ 当番校枠として男女各 1 チームが団体戦に参加することができる。
(2) 個人戦 (ダブルス・シングルス) 出場数は北海道高体連の全道高校大会出場基準による。
(3) チームの構成は、単一の学校でなされること (合同チーム、男女の混合は認めない)。

- 8 競技方法 (1) 団体戦はダブルス1組・シングルス2本のトーナメント形式とし、初回戦は勝敗に関わらず3試合すべてを行う。ただし、進行状況により第3試合を打ち切ることがある。
(2) 個人戦はダブルス・シングルスともにトーナメント形式とする。
(3) 今大会は全て6ゲーム1セットマッチで行う。6ゲームオール後はITF方式タイブレイクを採用する。
(4) 使用球は、男子・女子ともにウイルソンUSオープン「エクストラ・デューティー」とする。
(5) 初回戦の審判はシード校(選手)、以降の試合は敗者審判を原則とする。

9 選手変更 **【団体戦の選手変更】**

- (1) 団体戦においては『怪我・疾病・忌引き・転校』が理由の場合に限り選手変更ができる。
※ 成績不良や指導事故、学校行事が理由での選手変更は認めない。
選手変更の必要が生じた場合は、速やかに各支部の専門委員へ報告をし、各支部の専門委員は道専門委員長に報告をして許可を得ること。
欠場の理由が回復した場合でも、選手変更をした大会期間中は当該選手を再登録することはできない。
※ 今大会を勝ち進み、次の大会(全国大会)に進出した場合は、当該選手を再登録することができる。
(2) 監督連絡会後の選手変更は一切受け付けない。

【団体戦の選手変更における注意事項】

- (1) 選手変更を申し出る場合は、学校長の承認を必要とする。
※ 選手変更申請書の様式は問わない。また、急な場合は後日申請書を提出してもよい。
※ 再登録する場合も学校長の承認を必要とする。
(2) 選手変更で抜けた選手の登録順位は下から詰め、新しく登録する選手を最下位の登録順位とする。
(3) 再登録する場合、対象選手は抜けたときに入れ替えた選手とし、再登録の際の登録順位は参加申込み時の登録順位に戻さなければならない。

【団体戦登録選手の抹消】

- (1) 登録選手を抹消した場合、抹消した選手の登録部分は空欄とする。

【個人戦の選手変更】

- (1) 個人戦参加選手が真にやむを得ない事情で大会に参加できなくなった場合は、速やかに各支部の専門委員に報告し、各支部の専門委員は道専門委員長へ報告をして許可を得ること。
(2) 監督連絡会までの間に支部内で欠員が生じた場合、各支部の専門委員が道専門委員長の許可を得た上、補充としてその支部内の選手をラッキールーザーとして充てることができる。
(3) ラッキールーザー有資格者は予選参加者に限られ、その最優先者は予選最終ラウンドの敗者とする。そこに該当する選手がおらず、さらにラッキールーザーが必要な場合は、予選最終ラウンドの一つ前の敗者とし、以下同様とする。これ以外の補充は認められず、該当する選手がいない場合は棄権とする。
(4) 監督連絡会後の選手変更は一切受け付けない。
(5) ダブルスにおいて、選手を組み替えての選手変更はできない。

10 参加申込

- (1) 参加校の顧問は、5月15日(月)以降に参加申込用紙を北海道高体連テニス専門部ホームページ(<http://www.do-tennisen.org>)からダウンロードし、支部予選の結果をもとに参加申込書に必要事項を記入し、5月22日(月)正午までに各支部の専門委員にメールで送付すること。
なお、職印の入った正式の申込書は、6月5日(月)の監督連絡会で提出すること。
(2) 各支部の専門委員は、団体登録順位等を確認し「各校の申込書」と「各支部の個人戦の順位表」を一緒に5月23日(火)正午までに、北海道高体連テニス専門部・申し込み担当者(市立札幌大通高等学校・長永勝利 メールアドレス hokkaido_tennisen@yahoo.co.jp)へメールで送付すること。

【問い合わせ】

- ・北海道高体連テニス専門部専門委員長 市立札幌清田高等学校 川口 浩史
(札幌市清田区北野3条4丁目6番1号 TEL:011-8821-1811)
- ・当番校:北海道苫小牧東高等学校 事務局 松井清
(苫小牧市清水町2丁目12番20号 TEL:0144-33-4141)

- (3) 「各校申し込み締切」
5月22日(月) 正午必着 各支部の専門委員へメールで申し込むこと。
(4) 「各支部専門委員申し込み締切」
5月23日(火) 正午必着 申し込み担当へメールで申し込むこと。
(5) 「組合せ抽選会議(道専門委員会)」
5月26日(金) 午前10時から市立札幌清田高等学校で開催。

11 参加料 選手1名につき1,500円(マネージャー・補助員の分は不要)

参加料は下記の口座に振り込んでください。顧問会議当日は受け付けません。

振り込みにあたっては以下の点にご注意ください。

① 振込先

送付された要項で確認してください。

② 依頼人 学校名・男女が判断できるモノにしてください(「北海道」や「札幌」は付けない)。

例:「苫小牧東男女」(トマコマイヒガシダンジョ) でお願ひします。

※個人名は確認不可能、必ず「学校名」でお願ひします。フリガナ12文字以内

③ 振込期日 **5月30日(火)** を締め切りとします。※ 締切厳守でお願ひします。

④ その他 ・領収書は発行しません。振込金受取書をお使ひください。

・振り込み手数料は、各校でご負担ください。

・男女一緒か、別々であれば男 or 女がわかるように依頼人を記載してください。

12 宿泊・弁当 宿泊・弁当については別紙の案内を参照し、各校が直接申し込むこと。

13 表彰等 (1) 団体、個人とも3位まで表彰する。

(2) 全国大会(インターハイ)への出場

①男子:団体2校 個人ダブルス3本・シングルス6本

②女子:団体2校 個人ダブルス3本・シングルス5本

14 その他

(1) 監督及び引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。また、大会における全ての事項についての質疑は監督または引率責任者に限られる。

(2) 試合のルールや注意事項など、大会に出場する上で重要な説明や連絡事項があるため、監督は必ず監督連絡会に出席すること。また、監督連絡会は討議の場ではないので、大会に関して検討を要する質疑事項がある場合は、必ず各支部の専門委員を通した上、道専門委員会で検討することとする。

(3) 選手及び監督・引率責任者は開会式に参加すること。

(4) 開会式・閉会式・表彰式の服装はチームウェアまたはテニスウェアとする。

(5) 公式練習は、6月5日(月)8時30分~14時30分とする。

※ 公式練習コートの割り当ては5月26日(金)の専門委員会でを行い、後日各支部の専門委員が連絡する。(道テニス専門部のホームページに掲載し、随時更新)

(6) 天候の状況により、止むを得ずコート(サーフェスを含む)の変更をする場合がある。

(7) 大会は高等学校教育の一貫であることを踏まえていることから、著しく他に影響を与えるような髪色の染色や華美な装飾品の着用(ピアス・アクセサリ等)は禁止する。

(8) 試合の服装はテニスウェア(ゲームシャツ)とする。また、ガットマークは禁止する。

(9) 相手の選手や周囲の試合中の選手への配慮として、試合中に不必要と思われる応援行為を禁止する。

※ 必要に応じて、RUから注意指導を行う。

(10) 試合は全て1セットマッチとする。

団体戦のシードは、昨秋10月の北海道大会の1位~4位をシード1~シード4とし、決勝に進んだ2校が代表となる。

個人戦Sの5・6番の代表は、QFの敗者で抽選してトーナメントを作成し試合を行い決める。

個人戦Dの3番の代表は、SFの敗者で試合を行い決める。

(11) 大会参加する全ての顧問の先生、監督、生徒は、新型コロナウイルス感染予防対策(STOP 感染拡大 COVID-19 10訂版)に則り、感染予防に関して十分に確認し、周囲への配慮を忘れず行動すること。